

具体的には

休校中の「家庭学習及び学校の支援」について【第6学年】

休校中の家庭学習・具体的な課題等

3月の主な課題等

国語	1 プリント「わらぐつの中の神様」 2 プリント「一枚の写真から」
社会	1 プリント「自然災害を防ぐ」 2 プリント「5年のまとめ」
算数	1 ドリル「終わっていないページ」 2 プリント「5年生の復習」
理科	1 プリント「ふりこのきまり」 2 プリント「5年生の復習」

4月の主な課題等

国語	1 教科書 p.14～ p.15「春の河・小景異情」(音読) 2 教科書 p.17～ p.29「帰り道」(音読) 3 プリント「五年生で習った漢字」 4 くりかえし漢字ドリル p.5～p.12「新出漢字の学習」
社会	1 教科書 p.6～ p.21「憲法とわたしたちの暮らし」
算数	1 プリント「五年生の学習の復習」 2 計算ドリル p.2～p.3「五年の復習」(小数・分数の計算問題)
理科	1 プリント「理科の調べ方を身に付けよう」 2 プリント「動物のからだのはたらき」
家庭科	教科書 P.66～P.67「わたしの生活時間」
体育	体の動きを高める運動・走の運動
外国語	1 プリント アルファベットの練習
他	自主学習

5月から当面の主な課題等

	教科書にそった課題等	ねらい		教科書にそった課題等	ねらい
国語	1 教科書 p.17～ p.33「帰り道」 2 教科書 p.36～ p.37「漢字の音と意味」 3 教科書 p.38～ p.39「春のいぶき」 4 漢字ドリル p.12～ p.18「新出漢字」	・視点のちがいに着目して読む ・共通する部分があると、共通する音や意味がある場合があることに気付く ・「春」を俳句や短歌で表す ・書き順も含めて正確に書いている。	算数	1 教科書 p.9～ p.23「対称な図形」 2 ドリル p.4～ p.7「対称な図形」	対称な図形の意味や性質を理解する。対称な図形をかく。
社会	1 教科書 p.10～p.27、資料集 p.16～p.21「憲法とわたしたちの暮らし」	・日本国憲法の三原則と三権分離について調べる。	理科	1 教科書 p.32～ p.48「動物のからだのはたらき」	消化・呼吸・心臓と血液の流れについて調べる。
音楽	1 教科書 p.12～p.13「歌声をひびかせて心をつなげよう」 2 教科書 p.18～p.19「いろいろな音色を感じ取ろう」	歌詞の内容を理解し、曲に合った歌声で歌う。 正しく階名を書く。	図工	1 図工ドリル下 課題：週1回 1ページ(表裏)	形や色などから、自分なりのイメージをもちながら表現する。
体育	1 体の動きを高める運動(なわとび) 2 走の運動(ウォーキング・ジョギング等)	・毎日1回、計画的に体を動かす。	英語	1 ワークシート「アルファベット練習シート大文字・小文字」	正しくアルファベットを書く
道徳	心を形に あこがれのパティシエ～好きな道を歩む うちら「ネコの手」ボランティア	・ワークシートに沿って登場人物の気持ちを考え、自分の考えをもつ。	総合	応援はがき作成	・コロナ禍で頑張っている人たちに、応援のメッセージを書く
他	1 自主学習 2 1行日記	〔共通〕○SNS東京ノート ○毎日の検温	○東京防災ノート(地震と安全) ○わたしの本棚(読書記録) ○校長先生からの課題(草花クイズなど、4月分の続きをやりたい人のみ)		

保護者のみなさまへ

「年間指導計画」は、学習指導要領に示された各教科等の学習内容を、授業時数との関連において配列したものです。休校が延長されたため、昨年度3月末からの13ヶ月分を、今後6月からの10ヶ月間で、履修することになります。長期休業日や行事の削減、時間割の工夫等で、十分カバーできますが、单元によっては、計画表に○内の数字で示した時数よりも短縮できるものもあります。

また、休校中の課題(宿題)を踏まえて、授業を進めますので、課題は必ず取り組むようお願いいたします。なお、家庭で分からなくても、6月からの授業で学び直しますので、心配することはありません。

支援

3月の対応

電話連絡：担任が児童の様子を確認。

支援

4月の双方向の対応

1週目：電話連絡

担任が児童や家庭の状況を確認

2週目：登校日

書類の提出、教材等の受け渡しのみ

3週目：三者面談

対面で確認や相談等。校長とも面談

4週目：アンケート調査のフィードバック

調査結果を踏まえて、方策を提示

支援

≡

スクリーニングによる学習支援等

5月は相談日を設定

〔目的〕

児童が担任と対面で会話し、関係性を深めることで、安心して家庭で過ごせるようにする。また、学習支援により、家庭学習につなげる。

〔日時〕

第1回 5月11日(月)

第2～4回 毎週(木)又は(金)

個人の予定は別途通知する。

〔内容・方法〕

1グループ 3～5人

週1回60分間 教室にて

3人以上の間隔を開けて着席

いずれかの回で、避難訓練、安全指導、身体計測、本の貸出等を実施

評価